

スズキ、スーパースポーツバイク 「GSX-R1000」、「GSX-R1000R」を発表

-エンジン、電子制御システムを大幅に改良-



「GSX-R1000R」

スズキ株式会社は、スズキを代表するスーパースポーツバイク「GSX-R1000」、「GSX-R1000R」のエンジン、電子制御システムを大幅に改良し、発表しました。2026 年より、欧州、北米等、世界各国で販売を開始いたします。

「GSX-R」シリーズは、1985 年の初代「GSX-R750」発売から 2025 年で 40 周年を迎えました。これまでシリーズ累計生産 120 万台*以上を生産しています。また、世界耐久選手権での 20 回のタイトルを含め、スーパースポーツバイク世界選手権、全日本ロードレース選手権など数々のレースで栄光を勝ち取ってきました。

「GSX-R1000」は、「GSX-R」シリーズの最上位モデルとして 2001 年より欧州、北米等で販売を開始しました。2024 年には、鈴鹿 8 時間耐久ロードレースに、サステナブル燃料などを使用した実験的クラスとして設定される「エキスペリメンタルクラス」へ「チームスズキ CN チャレンジ」として参戦し、8 位で完走しました。

今回のモデルチェンジにおいては、“The King of Sportbikes”としての高い性能を犠牲にすることなく、排ガス規制と騒音規制に対応し、エンジン内部部品の徹底的な見直しに加えて、最新の電子制御システムや、軽量、コンパクトで信頼性が高く、幅広い温度特性を持つ ELIYY Power 製のリチウムイオンバッテリーを採用することで、更なる進化を遂げました。

*GSX-R1100/1000/750/600/150/125 の合計

● 「GSX-R1000」、「GSX-R1000R」の主な変更内容

エンジン

- ・ インジェクター、シリンダーヘッド、カムシャフト、バルブ、ピストン、クランクシャフトなどのエンジン内部部品の形状などを全面的に改良し、厳しい排ガス、騒音規制をクリアしながら、高パフォーマンスと耐久性の向上を実現しました。
- ・ バルブの最大リフト量は変えず、リフトカーブを変更することでカムシャフトオーバーラップを減らしました。
- ・ 耐久レースなど厳しい環境下で使用されることを想定し、カムチェーンの幅を広くしました。
- ・ 排気システムの形状や触媒類の配置を見直すことで、排ガス規制への対応と高い出力性能を両立しました。また、レイアウトを変更したことでマフラーボディがスリムでスタイリッシュなデザインとなりました。

車体

- ・ 現行モデルで高い評価を得ている、軽量コンパクトで高剛性なツインスパーアルミフレームを継続して採用することで、「走る、曲がる、止まる」の基本性能が高次元で調和しました。
- ・ フロントカウルには、2024年の鈴鹿8耐で「チームスズキ CN チャレンジ」の車両が装着していたものと同じカーボンファイバー製のウィングレットを用品として設定（一部地域では装着販売）することで、車体にダウンフォースを発生させコーナリングからの立ち上がり時にフロントのリフトを抑制し、スムーズな加速を実現しました。

S.I.R.S.（スズキインテリジェントライドシステム）

- ・ 加速時にフロントホイールが浮き上がるのを抑制し、スムーズな加速をサポートするようリフトリミッターを追加しました。
- ・ IMU と車輪速センサーが車体姿勢と車速を検出し、車体のバンク角と車輪の回転数に応じて後輪の駆動力をコントロールし、コーナリングから最適な加速ができるようトルクを制御するロールトルクコントロールを装備しました。トラクションコントロール、リフトリミッター、ロールトルクコントロールは、「スマート TLR システム」として連動して機能します。

装備

- ・ 軽量、コンパクトで信頼性が高く、幅広い温度特性※を持つ ELIYY Power 製のリチウムイオンバッテリーを採用しました。

※幅広い温度特性：温度変化によるバッテリー性能の低下を抑制

デザイン

- ・ 「GSX-R」シリーズ 40 周年を記念し、以下 3 色を設定しました。
 - Pearl Vigor Blue / Pearl Tech White
 - Candy Daring Red / Pearl Tech White
 - Pearl Ignite Yellow / Metallic Mat Stellar Blue
- ・ 車両側面やタンク上部、キーマスコットに 40 周年記念グラフィックやエンブレムを施しました。
- ・ シートやマフラーに「GSX-R」ロゴをあしらいました。

● GSX-R1000/R の主な装備

			GSX-R1000	GSX-R1000R	概要
装 備	S.I.R.S. (スズキインテリジェント ライドシステム)		SDMS (スズキドライブモードセクター)		出力特性を3つの中から選択可能
			モーショントラック トラクションコントロール		リヤホイールの空転が感知された時に、 エンジン出力を制御
			リフトリミッター		加速時に前輪が浮き上がるのを抑制
			ロールトルクコントロール		コーナリング時の最適な加速のためトルクを制御
			ローンチコントロール		発進時の最適な加速のため出力を制御
			電子制御スロットル		細やかなアクセルワークやコンピューターでの 制御が可能
			双方向クイックシフトシステム		クラッチやスロットルを操作せずにシフト アップ／ダウンが可能
			モーショントラックブレーキ		コーナリング時のABSの作動を制御
			スロープディペンデントコントロール		下り坂で後輪が浮き上がるのを抑制
			スズキキーージースタートシステム		ワンプッシュでエンジン始動が可能
			ローRPMアシスト		スムーズな発進を補助
	サスペンション	フロント	SHOWA BPF	SHOWA BFF	
		リア	リンク式コイルスプリング オイルダンパー	SHOWA BFRC-lite	
バッテリー		ELIYY Power製リチウムイオンバッテリー		軽量、コンパクトで信頼性が高いバッテリー	
ホイール		キャストホイール			

以上